

武器弾薬とは…？

武器弾薬という仕事は、航空機にミサイルや機関砲の弾を積んだり、
発射するための装置を整備しています。

主に、パイロットが訓練をする航空機に弾薬を積み込む列線分隊、
機関砲本体やミサイル発射装置の点検を行う支援分隊、
機関砲の弾やミサイルを整備する弾薬分隊の3つの分隊に分かれています。
それぞれの得意分野で力を合わせ、日本の大空を守っています。



武器弾薬のお仕事は何をするの？



- 飛行任務の支援 (航空機に積んでいるミサイルや機関砲の安全装置を解除し、発射できるようにする仕事)
- ミサイル、機関砲の弾の積み込み、積み下ろし
- ミサイルの整備や組み立て
- ミサイル発射装置や機関砲の整備
- 関連する器材の維持管理

その他にも、壊れて危ない状態の爆弾を安全な状態にすること（不発弾処理）ができる資格を持った隊員がいます。



武器弾薬の隊員に聞いてみました！



武器弾薬のやりがいは何ですか？

武器弾薬のやりがいは、航空機の武装システムの整備や弾薬の搭載作業など、自衛官でしかできない仕事に携わることで、国防を担う組織の一人だと実感できる時です。

特に、対領空侵犯措置任務でミサイル等の安全装置解除は武器弾薬の職務であり、任務に飛び立つ前の航空機に携わることができることは特にやりがいを感じます。



武器弾薬のお仕事で大変なことは何ですか？

ミサイルや機関砲など発射装置を整備しており、1つのミスが航空機に大きな影響を及ぼすため常に緊張感をもって作業に取り組んでいます。

また、重いものを取扱うことが多くあるのでとても大変です。

しかし、整備した航空機が任務に向けて飛び立った時は、この仕事の達成感とやりがいをすごく感じます。

ベテラン
武器弾薬員



武器弾薬員

